

(令和7年4月1日)

母体搬送受け入れ可能な疾患・基準の一覧(基本情報)

(ご注意) この一覧表は各施設が対応できる疾患等の**基本情報**であり、その時々の応需情報ではありません。
各施設の病床の利用状況や専門医等の状況、疾患の容態等により対応ができない場合もあります。
受け入れを依頼する際は必ず事前に各施設へ連絡し、相談して下さい。

項目	日赤名古屋第一病院	日赤名古屋第二病院	名古屋大学医学部附属病院	名古屋市立大学病院	名古屋市立大医学部附属西部医療センター	大同病院	厚生連海南病院	公立陶生病院	藤田医科大学病院	愛知医科大学病院	一宮市立市民病院	小牧市民病院	厚生連江南厚生病院	半田市立半田病院	あいち小児保健医療総合センター	トヨタ記念病院	岡崎市民病院	厚生連安城東生病院	刈谷豊田総合病院	豊橋市民病院	
A 妊娠週数																					
妊娠週数	何週でも可	22週～	何週でも可	何週でも可	何週でも可	32週～	27週～	24週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可	
(NICU受入可能週数)	22週～	22週～	22週～	22週～	22週～	32週～	27週～	25週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	22週～	32週～	22週～	
B 母体要因																					
切迫早産	対応可能な妊娠週数	22週～	22週～	22週～	22週～	何週でも可	32週～	27週～	24週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	22週～	22週～	
前期破水	対応可能な妊娠週数	何週でも可	22週～	20週～	22週～	何週でも可	32週～	27週～	24週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可
分娩前出血	常位胎盤早期剥離	緊急手術が可能で大量の輸血が準備可能 週数、体重を問わず、新生児に対する対応が可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※2	×	○	○※2	○	○※2
	前置胎盤	出血の量、胎児の状態に応じて緊急手術が可能 週数、体重に応じた新生児管理が可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※2	×	○	○	○	○
分娩後出血	中等量出血は管理可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	出血性ショックにも対応可能(大量の輸血準備可能)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※2	×	○	○	○	○
緊急TAE(経カテーテル的動脈塞栓術)可能	緊急TAE(経カテーテル的動脈塞栓術)可能	○※3	○※3	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	※6	×	○	○※3	○	○※3
	緊急ATH(子宮全摘術)可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HDP(妊娠高血圧症候群)	重症高血圧に対応可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	脳血管障害	脳緊急CT可能 脳緊急MRI可能 脳血管内治療可能 脳外科手術可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
母体合併症	心疾患	緊急心臓カテーテル可能 CCU管理可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消化器疾患	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
内分泌疾患	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	外傷(含む交通外傷)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
精神疾患	入院管理可能	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
	外来通院できる程度の患者可能	○	○※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
羊水過多・過少	対応可能な妊娠週数	何週でも可	22週～	20週～	22週～	何週でも可	32週～	27週～	22週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可
C 胎兒要因																					
胎児機能不全	重症胎児死、新生児蘇生に対応可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	32週から○	○	○	○	○	○
	低体温療法可能	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
多胎	胎児数	双胎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	三胎	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
双胎の場合	四胎～	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○
	2級毛膜2羊膜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
対応可能な妊娠週数	1級毛膜2羊膜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1級毛膜1羊膜	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
一児IUGD(子宮内胎児死亡)の際の管理可能	何週でも可	22週～	22週～	22週～	22週～	32週～	27週～	25週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可	
	TTTS(双胎間輸血症候群)の評価、FLP(胎児鏡下レーザー手術)へのトriage可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子宮内胎児発育不全	対応可能な妊娠週数	22週～	22週～	22週～	22週～	何週でも可	32週～	27週～	25週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	22週～
	推定体重	300g～ 何グラムでも可	300g～ 何グラムでも可	400g～ 何グラムでも可	1000g～ 500g～ 何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	600g～ 1500g～ 1500g～ 何グラムでも可	1500g～ 何グラムでも可	500g～ 何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	1000g～ 300g～	1000g～ 300g～		
胎児疾患 (新生児搬送が望ましくないもの)	脳神経疾患	○	×	○※1	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○※1	○※1	○
	心疾患	○	○※1	○※1	○※1	×	○	○※1	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○※1	○※1	×
小児外科疾患	泌尿器疾患	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※1	○※1	×
	整形外科疾患	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
D 母体搬送が出来ない場合																					
胎児側要因	麻酔医の応援可能	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	産科医の応援可能	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×
(搬送中に分娩になると推測される場合)	新生児科医の応援可能(含新生児ドクターカー)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	依頼側施設で分娩した後、新生児搬送受け入れ可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注意

※1 疾患により可(評価の上、必要に応じて随時紹介・転院)

※2 血液センターから非常に遅いため、時間かかる場合がある。

※3 当直帯・休日・時間外は対応不可・困難な場合あり

※4 胎児疾患のある妊娠に限る

※5 疾患により要相談

※6 放射線医師不在時は受入不可(ほとんどの時間は応需可能)